

市民講演会アンケート集計結果

No	所属	具体的
1	介護予防推進員	介護の仕事をしていますが、現役高齢者世帯が多くなり本人がいくら家で生活したくても施設に入れられてしまっています。昔のように家族と一緒に暮らしていけたら少しは違うと思います。
2	医療関係者	「自宅に帰りたい」の本人の望みを叶えられるよう関係者で協力したい。これまでは「無理だろう」とまわりの意見で、望みをかなえようとしなかった。
3	区長、民生委員	本人中心の情報共有・支援（統合ケア）
4	介護予防推進員	まずは地域から。何ができるかを考えるきっかけとなりました。
5	介護予防推進員	南先生の具体的でわかりやすいお話身につまされました。いま義母（認知症）と同居しています。大変ですが、いずれ我が身のさった使命と思い日々暮らしています。しかし、我が身と向き合いながら無理せずまわりの支援を受けながらやさしく接したいと思いました。
6	食生活改善推進員	自分の住んでいるところに愛着とほこりをもつことを認識した。
7	介護予防推進員	義母を施設に入れています。母は家に帰りたいと思っています。考えさせられるお話しでした。もう1度考えてみたいと思います。
8	一般	誰かにやってもらうのを待つのではなく、私達1人1人が動くこと。意識を変え意識をもつことの大切さがよくわかりました。
9	区長、民生委員	自分にもいつかすること。
10	一般	住んでいるところに愛着をもつことが大事。ピンチはチャンス。
11	一般	住民主体の介護予防が必要なことがよくわかりました。

No	所属	具体的
12	介護予防推進員	不便⇒不幸のフレーズにはっとしました。
13	一般	自立するためには、体力づくり、ふれあいをもつことが大事
14	福祉関係者	迷惑をかけたくない社会からお世話になってありがたいと言える津久見市にできるよう今の仕事を通じて自分も含めて啓発していきたい。
15		今までで最高！！今回の資料で講演会を各所で開いて！（特にサロンetc）サロンに行っている人は、元気な人。この人達に講演を理解されたら…。本、TV、新聞では理解ができて心に残らないのでは？
16	介護予防推進員	頑張ってきた高齢者への自立支援の取り組みにすごく感動しました。
17	福祉関係者	子どもの頃から教育（認知症サポーターなど）することも大切だと感じた。「市民全体で作り上げていく」ということを言っていただき市民の意識改革につながればと思いました。本人の意思を大事にし、支援をしていきたい。
18	介護予防推進員	地域の人達が主体でつくりあげる。他に道はない。心に残った言葉「不便だけど幸せな暮らし」。
19	区長、民生委員	分かりやすく話の中にひきこまれました。これからの老後のことや見守り（高齢者、ひとり暮らし）のことに大変役立ちました。（改めて自分の立場、心構えなど）元気なら少し社会に貢献したい今自分にできることはと考え、人のためになりたいと思いました。私の友達が先日肺がんで最期を家で亡くなりました。それこそ家で少しの酒を楽しみに自分の育った土地、自分の家で最期を迎えたくて奥さんは大変でしたけど良い最期を送りました。すごいことだと痛感しました。何度かしか差し入れできなかったが、これから一人になった奥さんを見習いながらいきたいと思います。
20	介護予防推進員	参考になったけど、会館の中が寒くて真剣に聞けなかった。
21	一般	近隣者への声かけ（町ぐるみで助け合う）住民の支え合い、住民と行政が協働でまちづくり
22	医療関係者	力強い言葉をいただきました。これから頑張ろうと思います。

No	所属	具体的
23	介護予防推進員	どうしても迷惑をかけてしまうと思いがちですがそれでは長命社会は成り立たないと。住民1人1人の考えを変えていかないといけないと思いました。
24	一般	行政、専門職だけに任せない。住民も参加者だという意識が大切。本人を中心としたかなりの専門職の人が参加する地域包括ケアシステム。自分がほこりと愛着をもてないところに人はこない。
25	一般	今からの生き方を変えていけたら？
26	福祉関係者	津久見市の方向性がよくわかりました。在宅を行うと多くのサービスが必要だと思います。となれば、保険料もあがり、一時的にと考えなければ最終的に自立となればそれもありかと。市の財源も大変かと思いますが各事業所に方向性の共有は必要かと思いました。
27	区長、民生委員	介護されている人と住民が一緒に思いが望ましい……心がけます
28	福祉関係者	四浦地区は断水にてお風呂に入れなくて困っている方がいた。
29	介護予防推進員	津久見に住んでいること、津久見を愛することから始めたいと思います。
30	介護予防推進員	市民全員でのまちづくり、一体となって素敵な津久見をつくりあげる気持ち。
31	区長、民生委員	家で最期を終えるために、地域で支え合う社会をつくるのが大事だということ。今まで思っていたが、話をきいてはっきりした。
32	区長、民生委員	元気になる高齢者が支える社会。高齢者が介護する。
33	介護予防推進員	在宅にもっていこうという発想
34	介護予防推進員	協働のまちづくりは大事であり、必要だと思う。

No	所属	具体的
35	一般	実際に苦労しながら実施してきたことをわかりやすく話していただき、津久見市でできることを皆さんで考えられればと思いました。
36	医療関係者	地域への愛着が大事であること。それが今後の医療福祉をつくっていくのだと感じました。
37	福祉関係者	家に帰りたい家で死にたいという方が多くいます。困難なことだと思っていた。
38	区長、民生委員	南先生のお話は大変わかりやすく住民の中に愛着をもって動いている様子がわかりました。津久見市の方にも助け合っていきたい。
39	介護予防推進員	これから自分が迎える高齢人生。他人ごとではなく、自分だったらどう思うか考えながら相手のことを見ていこうと思いました。
40	介護予防推進員	住民が動くことの大切さ。よかったです。
41	食生活改善推進員	自立する努力をすること、周囲との協力をするのを忘れずに！本日はありがとうございました。
42	一般	地域に愛着をもってこれからの人生考えを送りたいと思う。70歳代は地域のために頑張ろうと思った。いま毎週ラジオ体操をしているが、いま10人ぐらいです。もっと声かけしていきたいと思う。
43	一般	地域を愛すること。主役は自分、隣人と手を合わせて津久見市をよくしていきたい。

No	所属	具体的
44	一般	母が施設に入りました。86歳私も介護できるスキルを身につけたい。「お世話になることも大切な役割」そうなんだ。
45	一般	地域を愛し人を愛して仲良くする、助け合う、自宅で暮らす
46	区長、民生委員	だんだん身体が重くなり、いずれは子どもに迷惑をかけないようにと思っていたが、気持ちが楽になり、次の世代に心持ちを育てたい。
47	区長、民生委員（食生活改善推進員）	在宅医療。70歳で地域を支える（元気な高齢者が高齢者を支える）。今後地域でどう活動したらよいのか考えさせられた。
48	食生活改善推進員	自分の地域にほこりと愛着をもちます。
49	医療関係者	地域づくりは住民の力が大事だということを市民に向けて伝えていただき、医療職として考える幅が広がりました。
50	一般	自立の努力が必要。地域を愛していきたいと思います。自律が大切。病気になる、骨折をして閉じこもりになる、恥ずかしい気持ちをやめ地域の人と交流する。
51	区長、民生委員	元気な高齢化社会が実現できたらいいと思う。
52	一般	自身のことは自身が立ち上がらねば誰も助けてはくれないことを肝に銘じなければと思いました。
53	福祉関係者	お話しがうまかった。
54	区長、民生委員	これからの生き方、健康に注意しながら積極的に社会参加していこうと思います。
55	介護予防推進員	住民の意識、自分自身の意識改革、自分たちでつくる町づくり

No	所属	具体的
56	一般	人生の終わりは自宅という言葉の重みを感じた。
57	区長、民生委員	病気や少しの障がいがあっても自宅に帰るという気持ちが大事
58	介護予防推進員	人生の最期を自宅でお世話になった人に感謝して終れるような津久見にしたいと思いました。
59	区長、民生委員	私ももう少しで迎える人生、社会だと思います。お話しのとおり、一人ではできないこと、みんなでつくっていくことが大事だと思います。
60	介護予防推進員	介護のしかたを学習しました・自分の思いだけで対応してたことを反省しました。
61	区長、民生委員	不満よりやるしかない
62	区長、民生委員	地域住民主体で取り組んでいくことが大切。積極的に取り組む行政、専門職に頼るだけではダメ。
63	一般	市民のやる気、元気が必要だと思いました。
64	区長、民生委員	個々で動くのではなく協働で動くことが大事であることに感銘。
65	区長、民生委員	ますます高齢社会に進む我がまちに思案
66	一般	南先生の熱意が伝わってきました。
67	一般	話が具体的で体験や実践に基づきわかりやすかった

No	所属	具体的
68	区長、民生委員	小生100歳までゴルフをと取り組んでいます。そのためには、健康であることが一番です。何をしなければならぬかいつも考えて生活しています。
69	医療関係者	講師の講演内容も津久見市は取り組んでいる。南砺市は一步進んでいますね。私が生まれた1928年頃は地域で山の根ざらいや枝きりをしていました。私の青春時代は戦争が満州事変から始まって1945年の敗戦に終わり戦前・戦中・戦後の悲惨はい90歳の今もつながっています(精神面で)
70	食生活改善推進員	10年前に母が認知症になりヘルパーの資格をとりましたが、介護はできないままでした。先生のお話を聞いて涙が出ました。これから介護も少し考えようと思います。
71	介護予防推進員	地域の人達が支え合うことに力を入れる。火の始末について気をつける。
72	区長、民生委員	これからの津久見市について協働の助け合いのヒントがたくさんありました。今日から地域づくりに動きたいと思い、仲間を集めて何かを考えてみたいと思いました。
73	食生活改善推進員	最後まで自分の地域、自宅で過ごしたい。ピンチをチャンスにしたい。
74	医療関係者	この地域に愛着をもち住民、行政、専門職と一緒にこの地域をつくっていかないといけないということがよくわかった。
75	介護予防推進員	今は健康でひとり暮らしをしています。自分なりに週2回運動をし、毎日50分歩くようにしています。満足で穏やかな人生を送り、不便でも不幸でない暮らしをするよう努力します。
76	一般	前向きな気持ちになれた。住民主体、誇りを持てるまちは自分でつくる。生き方に胸をはっていく。
77	食生活改善推進員	地域住民が主体になって働きかけないと人生を健康で過ごせない。自分が健康で人生を終えるために頑張る必要がありました。
78	一般	住民が主体。行政が行い、住民が受けるのではなく、住民が行っていく社会。
79	盛人クラブ	地域が元気。支え合いの心。

No	所属	具体的
80	一般	認知・在宅についての考え方を改めた。
81	一般	地域に愛着と誇りを持たなければ、地域に誰も残らないし、誰も来ない。市民、住民が地域をつくるということが改めて気づかされた。
82	医療関係者	住民の役割と今後に求められる姿がわかりやすかった。津久見市も小中学校に認知症サポーターがとれるようにしてもらいたい。
83	区長、民生委員	医療・介護が必要な人が自律する社会をつくった点に各ひとりひとりが自立するよう健康寿命を延ばす考え方
84	一般	自分らしい最期を迎えるためにエンディングノート等をみんなに示し、みんなで支えてほしいと声をあげることも必要かなと思います。地域の人々が勉強して、「これでいいのか？」という問題意識をもつことが大切だと思いました。
85	介護予防推進員	幸せに生涯を過ごせる協働のまちづくりと住民が地域に愛着と誇りをもてる地域にするために皆で頑張ることが大事ということを聞き感銘しました。少しでも前に進めるように頑張りたいと思いました。
86	介護予防推進員	幸せに生涯を過ごせる街づくりは他人任せではなく自ら考え行動して皆で協力してつくりあげていくものであるということを深く考えました。
87	介護予防推進員	町内で週1回体操をしてお話しをしています。先進的な町だと思いました。頑張ります。
88	盛人クラブ	在宅介護の話はとても参考になりました。
89	区長、民生委員	当たり前のことだけどとてもいいお話しでした。もう少し聞きたかったです。自分のためになりました。
90	盛人クラブ	わかりやすく例をあげお話しして下さりました。毎週4回体操教室、カラオケ教室に参加しています。自分の生活にいかしていきます。もうすぐ83歳に。いろんなことに参加するようにしている。
91	区長、民生委員	認知症の話が非常によかったと思います。

No	所属	具体的
92	一般	長寿社会には住民の積極性が大切ということがわかった。
93	医療関係者	行政や専門職だけでなく住民主体でよりよい地域づくりができることを学んだ
94	医療関係者	住民のほこり、愛着を大切にしたい町づくりの大切さをとても感じました。ありがとうございました。障がいをもって自分らしく生きれる町ってすごいと思いました。
95	介護予防推進員	お話しはもっともだと思いました。住民の意識と行動はわかっているけど、リーダー（動ける知識の人、まとめてくれる人）が欲しいし、引っ張っている人がいれば住民がついていくと思えるのですが？
96	医療関係者	自分の故郷の素晴らしさを再認識することで意識がかわることからはじめたい。
97	一般	住民主役のまちづくりの大切さを考えさせられました。
98	福祉関係者	高齢になっても社会参加が大事だということ。地域包括は市民がつくる。
99	食生活改善推進員	住民主体の地域活動
100	区長、民生委員	一人一人の自覚の位置づけの大切さに共鳴しました。日本人の家族のあり方、今後家族が中心ですが家庭の躰の大事さが大事だと思います。
101	介護予防推進員	60代はまだまだこれからだ！自分のためにも半歩でも前に！
102	盛人クラブ	人のお世話のできる喜び！改めて考えさせられました。
103	介護予防推進員	生まれ育った町で暮らしたいです。

No	所属	具体的
104	福祉関係者	世話をされるお年寄りの意識をかえていくことが大事では(行儀作法)のお話しの中で考えてみました。
105	介護予防推進員	こんな町ができたらいいですね。皆で頑張りましょう。
106	福祉関係者	私も歳だからピンピンコロリと逝きたい
107	一般	先生の心意気が素晴らしいと思いました。津久見市もぜひ実践してほしいです。
108	区長、民生委員	お話しの中で、津久見地区も行政、医療が高齢者の相談相手になってくれたらと思います。
109	介護予防推進員	津久見市内で医療・福祉について勉強会を数多くしていて自分も参加したいと思った。
110	介護予防推進員	在宅医療に向けての努力(一人暮らしの方)(住民・行政・本人)不便でも不幸ではない暮らし。
111	介護予防推進員	津久見市が向かっていく方向、形がはっきり見えたので地域の方にお話していけると思う。地域共生の提案できる地域を目指したい。